



2019年10月11日

各位

会社名 JESCOホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 唐澤光子  
(コード番号: 1434 東証第二部)  
問合せ先 執行役員財務経理室長 二戸慎也  
(TEL. 03-6382-7123)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年7月12日に公表いたしました2019年8月期(2018年9月1日～2019年8月31日)の通期業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正(2018年9月1日～2019年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,100	百万円 100	百万円 100	百万円 80	円 銭 12.18
今回修正予想(B)	10,379	△80	△74	△120	△18.40
増減額(B-A)	279	△180	△174	△200	
増減率(%)	2.8	—	—	—	
(参考)前期連結実績 (2018年8月期)	9,254	162	151	1,099	171.79

#### 2. 通期業績予想修正の理由

2019年8月期の通期業績予想につきましては、営業利益及び経常利益が、公表予想値よりそれぞれ1億80百万円、1億74百万円減少する見込みですが、その主なものは以下のとおりであります。

##### ① 国内EPC事業 JESCO株式会社(旧JESCO CNS株式会社)

##### ・電気設備工事

第4四半期に発生した受注予定外の追加工事及び変更工事による影響

工事後半に手戻り工事が増加し、また、建設業の繁忙期と重なり労務単価が増加

結果として外注労務費の大幅な増加による影響

約95百万円

##### ・上記工事に関連して、来期以降に発生が見込まれる工事損失引当金の繰入

約35百万円

- ② 国内 EPC 事業 JESCO 株式会社 (旧 JESCO CNS 株式会社)
  - ・ 移動体通信工事の労務費増加による影響 約 30 百万円
  - 第 4 四半期に予定していた工事のキャリア事業者の投資抑制による発注時期の遅れ  
(受注を見込んだ人員配置による労務費の増加等)
- ③ 本社移転に伴う引越費用等による販管費の増加 約 20 百万円
- ④ 固定資産の減損損失の追加計上 約 10 百万円 等

なお、業績予想につきましては、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により公表予想値と異なる可能性があります。

以 上